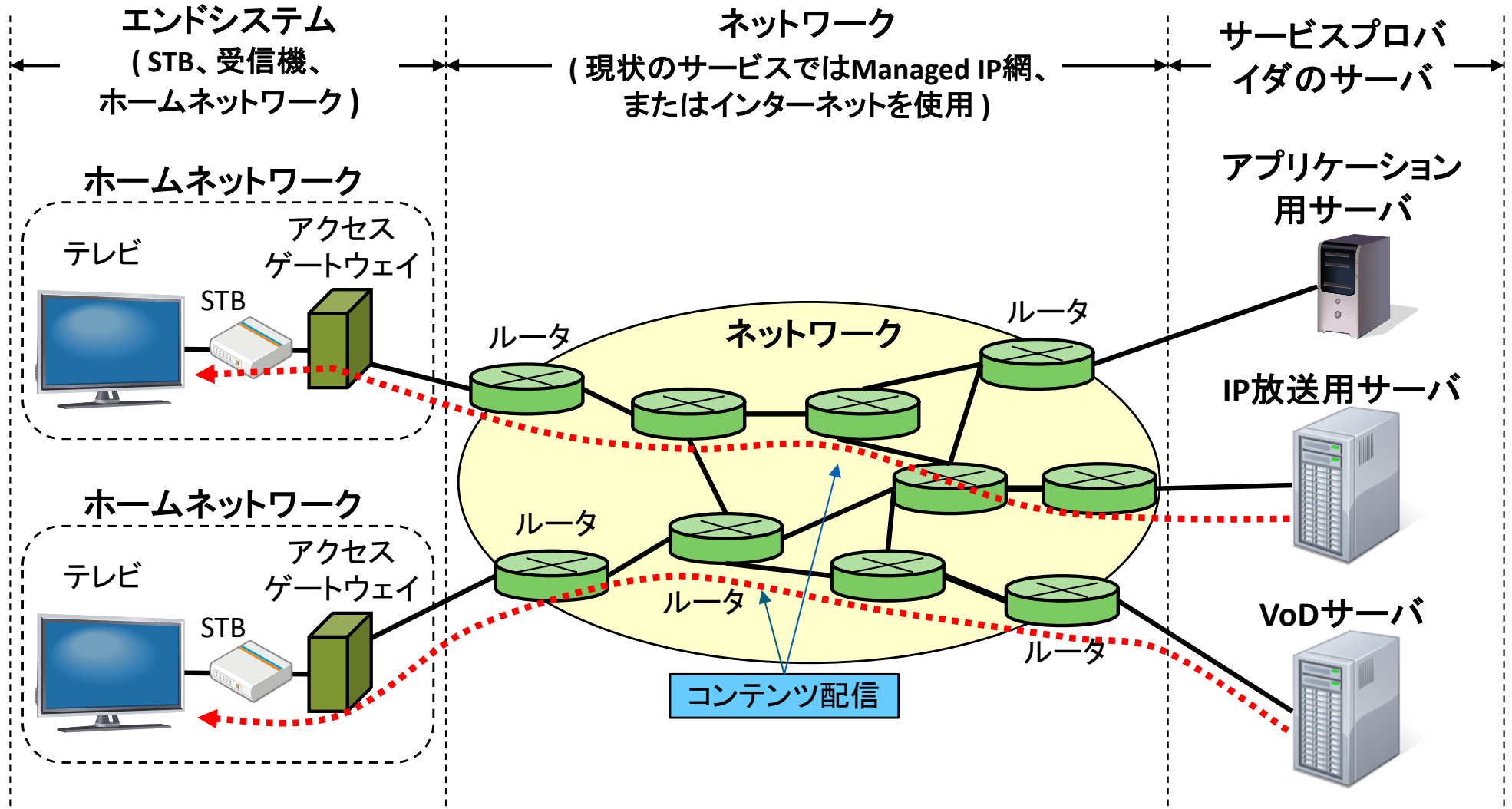
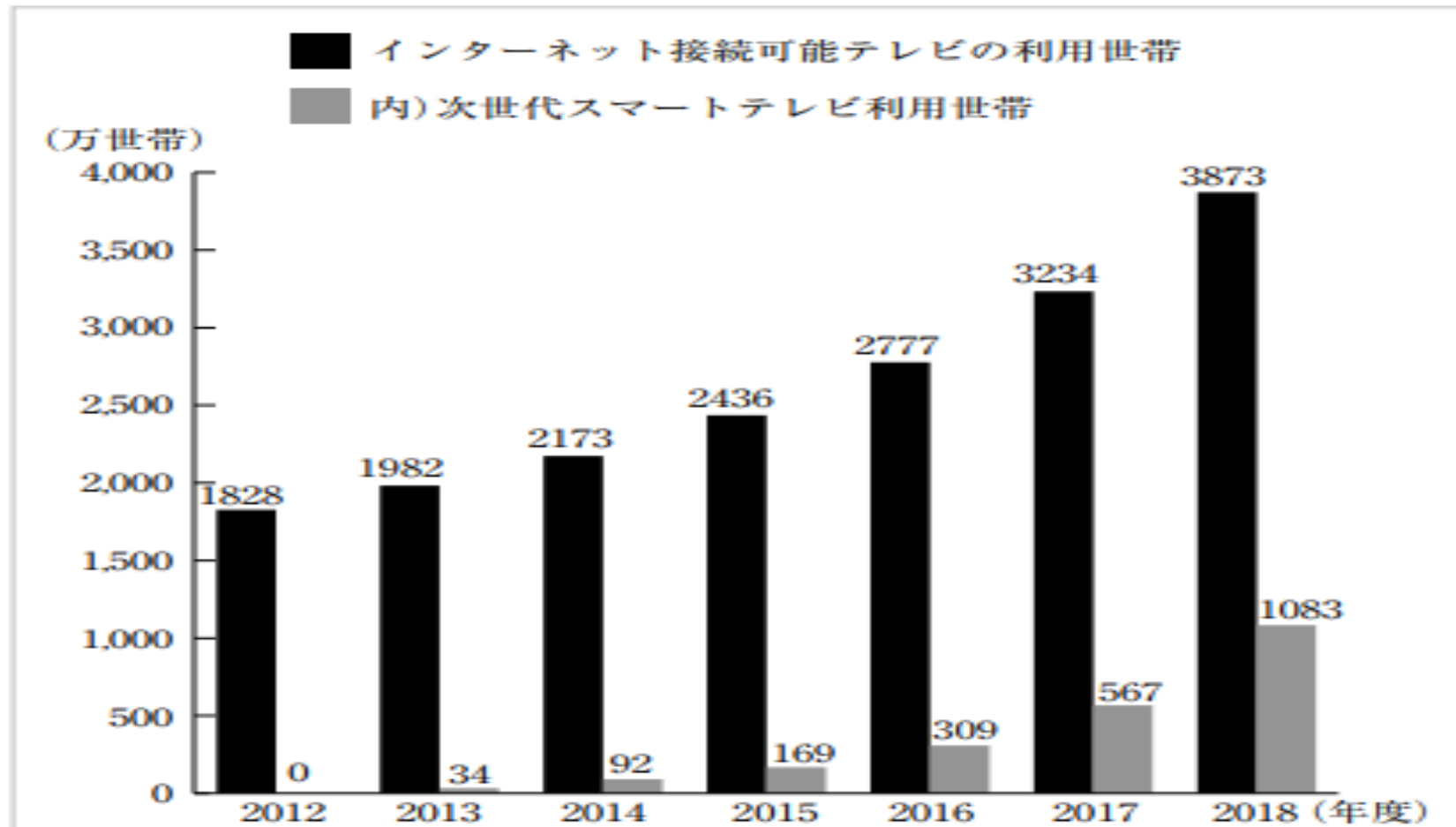


IPTVシステム構成



IPTVの利用世帯数



出典：NRI「これから情報・通信市場で何が起こるのかITナビゲーター2014年版」

IPTVサービスの概要

サービス		概要
IP放送	IP多チャンネル放送 (自主番組)	テレビと同様の放送をリアルタイムでIPマルチキャストによりIPネットワーク経由で提供するサービス
	IP再送信	地上デジタル放送を一旦受信し、必要な信号変換を行った後、IPマルチキャストによりIPネットワーク経由で提供するサービス
VoD	ストリーミング方式	視聴者からの要求操作(オンデマンド)に基づき、サーバからストリーミング方式でコンテンツを1対1で配信し、端末側で受信・再生する形態のサービス
	ダウンロード方式	サーバからコンテンツファイルをユーザ端末にダウンロードした後、ユーザ端末で再生して視聴するサービス
データ放送		IP放送で送信される映像コンテンツに様々な文字情報を付加したり、双方向のデータのやり取りを可能とするサービス
放送連携		地上波テレビ放送受信中に、データ放送を利用してIPTVのコンテンツ配信を要求するなどの、地上波テレビ放送とIPTVを連携させたサービス

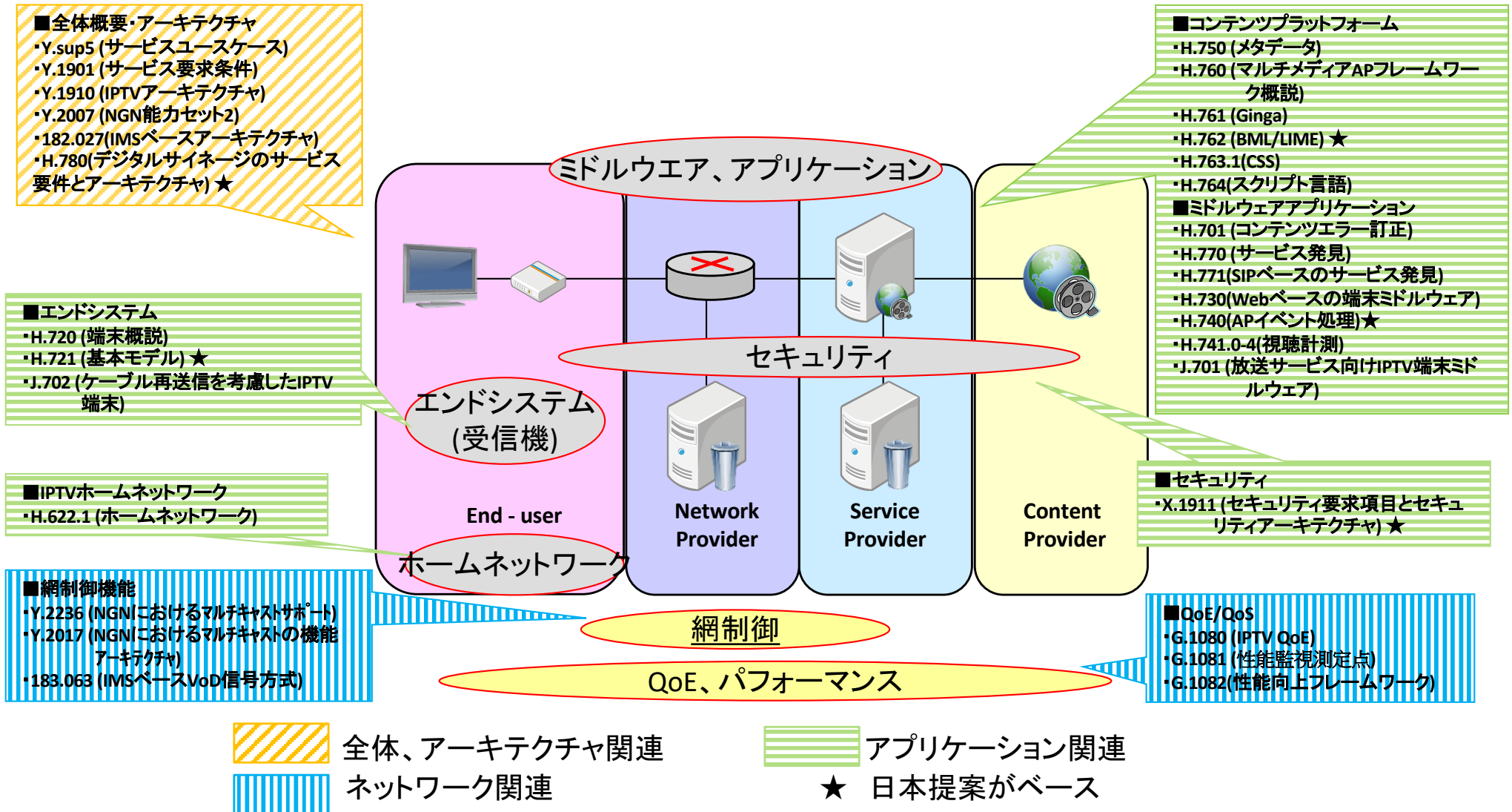
IPTV

日本の主なIPTVサービス

名称	提供主体	サービス開始時期	提供形態	サービス概要
auひかり	KDDI	2003.12	auひかり契約者を対象に放送サービスを提供	・多チャンネル放送 (約40ch) ・VOD (約10000タイトル)
ひかりTV	NTTぷらら	2005.6	オンデマンドTV等のサービスを集約し、フレッツ光契約者を対象に放送サービスを提供	・多チャンネル放送 (約80ch) ・VOD (約80000タイトル) ・NHKオンデマンド
アクトビラサービス	アクトビラ	2007.2	デジタルTV (アクトビラ対応) 及びブロードバンド回線契約者を対象にVODサービスを提供	・VOD (69000タイトル以上) ・見逃し番組 (NHKオンデマンド) ・ニュース等双方向情報提供
クreatウールチャンネル	クーレボ	2008.4	特定コミュニティ (中国人等) のフレッツ光など光回線利用者を対象に放送サービスを提供	・多チャンネル (7ch) ・VOD (常時500タイトル)
U-NEXT	USEN	2008.11	フレッツ光契約者だけでなく一般も対象にVODサービスを提供 (利用できる端末は、PC、スマホ、ゲーム機など多岐に渡る)	・VOD (約130000タイトル以上) (PC向け「GyaO」はYahoo!に統合)

(2018年12月現在)

ITU-TのIPTV関連勧告



日本の取組

- ITU-TのIPTVのアプリケーション勧告のほとんどは日本主導で勧告化したものである。
- TTCでは、2008年にIPTV専門委員会（現在は、マルチメディア応用専門委員会配下のSWGに移行）を発足させ、IPTVフォーラムとの連携を図りながら、SG16のQ13、Q14へのアップストリームを中心に活動を行っている。また、2013年5月には、JT-Y1910(IPTVの機能アーキテクチャ)を、2015年2月には、JT-H780(デジタルサイネージ:サービス要求条件とIPTVベースのアーキテクチャ)を、2016年11月には、JT-H702(IPTVシステム用アクセシビリティプロファイル)を国内標準化(TTC標準化)した。
- さらなる国際標準化推進には、サービスプロバイダも含めた国内キャリア及び国内ベンダの連携が必要である。